

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 3年 5月 14日

学校名 福井市清明小学校

校長氏名 菅野 博

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①環境問題や、省資源活動について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・清明地区の自然環境について学習します。
- ・持ち物を大切にするように指導します。

②節電・節水の取組

- ・校内放送や校内掲示で節電・節水を呼びかけます。

③地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・アルミ缶や古紙の回収を PTA や地域と連携して実施します。

★ ESDポイント (取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

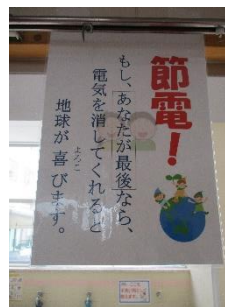
②の節電・節水では、資源には限りがあり、大切に使用することで長く資源を有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 清明小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 環境問題や、省資源活動について学習します。 ② 学校で節電・節水に努めます。 ③ 地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習 ・総合的な学習の時間では、外部講師を招き、SDGsが目指していることをカードゲームを通して体感しました。また、環境に関する調べ学習を行い、新聞や紙芝居にまとめ、発表を行いました。カルビー主催のルビープログラム(お菓子の袋を折って小さくすることでごみを縮小し、ごみのかさを減らそうとする取り組み)にも参加し、全校にも協力を呼びかけました。20万ルビーで桜の苗木との交換となるため、現在も活動を継続中です。反古紙を使ったメモ作りにも取り組みました。インターネットで作り方を検索し、作成後、全学級に配りました。    【SDGs カードゲームの様子】 【ルビープログラム呼びかけの様子】 ・委員会活動では、自分たちにできるエコ活動について考え、リサイクルできるようエコボックスを置いて反古紙として利用できるようにしました。また、美化委員会と環境委員会のタイアップ企画として、反古紙としても使えないような紙の切れ端を回収できるエコチャレ袋を作成し、全学級に配りました。   【エコボックス】 【エコチャレ袋】	

② 節電の取り組み

- ・環境委員会を中心に、エコパトロールと題し、大休みや昼休みの時間には各学級に節電の呼びかけに行きました。
- ・トイレの入り口には節電を呼びかけるポスターを掲示しました。



③ 地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・PTAと連携して、アルミ缶の資源回収を実施しました。



★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

- ①のエコボックスやエコチャレ袋での古紙や紙切れの回収によって、資源には限りがあり、大切に使用することで資源を長く有効に使えることを理解することができました。

（有限性）

【具体的効果】

- ① 総合的な学習の時間に、SDGsや環境問題にかかわる学習をしたことで、自分たちにできるエコ活動に取り組みたいという意識が高まりました。
- ② 児童が自ら呼びかけ、一人ひとりが心がけることにより、確実に省エネ、エコの意識が根付いています。
- ③ 資源回収(今年度はコロナ感染予防のために児童は不参加)やアルミ缶回収など、リサイクル活動が地域全体の取り組みとなっています。資源の活用について意識が高まっています。

3
見直し

【改善点】

- ・感染症対策として手洗いを頻繁に行うため、前年度のような節水の取り組みができませんでした。しかしながら、無駄に水を出さない、手洗い場の掃除において大量に水を使わないなどの啓発活動を行うことはできるので、次年度計画していきたいです。
- ・学校としての取り組みを全児童が意識できるようにするため、学級で話し合う時間を設けたり、委員会での取り組みを改めて考えたりして、改善していきたいです。
- ・引き続き保護者や地域の方と連携して、地域の環境に対する意識を高めていきたいです。